



会社概要

- 従業員数 / 105人
- 資本金 / 1000万円
- 業種 / 学術研究、専門・技術サービス業
- Email / tcc@tousetu.co.jp
- 担当者 / 野田 祥一

株式会社東設土木コンサルタント

TEL:0258-86-4266 / FAX:0258-86-4238

<https://www.tousetu.co.jp>

〒940-0096

新潟県長岡市春日1-6-18-306



持続可能なインフラの
実現を目指して

PR 販路 産学 情報 人材 ポータブル、点検支援技術における最新のDX技術紹介

▶会社・事業の特徴

株式会社東設土木コンサルタントは、ダムなどの水力発電のための設備や取・放水路などの火力・原子力発電のための土木構造物を主体に、設備を維持管理するための調査、測量、計測、解析、診断などを実施しております。また、老朽化が進むインフラ、建設・土木技術者の減少といった社会の課題に対し、最新の計測技術、AI、DXを積極的に活用し、道路などのインフラ維持管理にも広く貢献しています。

▶技術アピール・マッチングニーズ

①山岳地で気軽に地質調査可能なポータブル貫入試験および重量物運搬ドローンによるソリューションを提案させていただきます。弊社が推奨するポータブル貫入試験機は小型軽量型の地盤調査機です。小型軽量であるため、小型クローラや重量物運搬ドローンで山岳地で運搬可能で、山岳地での地盤調査を大幅にコストダウンすることができます。

②点検支援技術において、「高所作業や危険作業を減らしたい」「見落としが心配」「作業員によって個人差がある」「点検結果の管理が大変」などにおいて、画像点検技術における撮影・画像処理・変状検知・変状データ管理におけるソリューションを提案させていただきます。

是非お問い合わせください。

ココがスゴい！

山の上で気軽にN値測定
ポータブル貫入試験機

- ・機械全体重量300kg（ロッドを含む）
- ・標準貫入試験毎50cm毎に実施
- ・連続コア採取（標準貫入試験用サンプラーによる）
- ・潤滑水不要
- ・サンプラー周辺摩擦は鉛孔バレルにより排除
- ・標準貫入試験機JS-A-1219I 完全専機
- ・クローラは150kg積載最大35度の斜面を自力走行
- ・作業員の転倒不要
- ・山岳地帯の地盤調査に有効
- ・ワンボックスカーで機材運搬可能

ポータブル貫入試験機

点検支援技術

- ✓ 高解像度画像を活用した点検実績20年以上
- 点検支援技術性能カタログ/NETIS掲載

DX化

- ✓ 変状のデータ管理
- ✓ 進行性管理
- 見られた2次元でもCIMと同等以上のデータ管理

効率化

- ✓ 調査の作成支援

高度化

- ✓ 評価や健全度の判定支援
- ✓ 一貫性のある判定

調査に必要な多くの内容がデータ化されているため、効率的に調査作成

『点検支援技術（画像計測技術）を用いた3次元成果品納品マニュアル【橋梁編】（案）令和3年3月 国土交通省』にも対応

点検支援技術における最新のDX技術